

コルソスCS・D7

簡単設定方法（録音音声での通報の場合）

「CS・D7」の基本である「音声通報（録音音声）」の設定のみを以下に記載します。

この「音声通報設定方法」では、記載された通りに操作（キー押下等）していくと「音声通報（録音音声）」の設定が完了します。

尚、「コルソスCS・D7工事説明書」と共に活用願います。

- ・「電話番号のみの変更」
- ・「回線種別のみの変更」など

1. 通報先設定の考え方

① 種別（01）

ID番号は16桁以内の任意の番号を必ず設定して下さい。

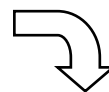
種別(01) : IDコード

IDコード	
01	ID番号
	1



② 種別（10）

回線種別を設定します。



2ページへ

種別(10) : NCU機能

NCU機能	
01	ダイヤルモード
	DTMF (PB信号)

通

③ 種別 (30)

通報する全ての通



④ 種別 (31)

通報グループ



⑤ 種別 (36)

各通報要因に設定した

報先を設定します。

を設定します。

報グループを設定します。

種別 (30) : 通報先

通報先 01 (要素 01)	
01	通報先の電話番号: 044-813-7114
02	通報の方式: 録音音声通報

通報先 02 (要素 02)	
01	通報先の電話番号: 03-5467-2244
02	通報の方式 DTMF 通報

通報先 32 (要素 32)	
01	通報先の電話番号: 044-811-1111
02	通報の方式: ポケットベル通報

種別 (31) : 通報グループ

通報グループ 01 (要素 01)	
01	モード 1 時の通報先: (最大 8 宛先)
	01 02 32
05	モード 2 時の通報先: (最大 8 宛先)

通報グループ 32 (要素 32)	
01	モード 1 時の通報先: (最大 8 宛先)
05	モード 2 時の通報先: (最大 8 宛先)

種別 (36) : センサ入力

センサ入力 01 (要素 01)			
03	通報起動条件		
07	モード 1 通報		
08	モード 2 通報		
09	通報グループ No. : (1グループのみ)		
	01		
10	通報	DTMF	異常
11	データ		復旧
12		ポケット	異常
13		ベル	復旧
14		録音	異常
15		メッセージ	復旧

センサ入力 02 (要素 02)			
03	通報起動条件		
07	モード 1 通報		
08	モード 2 通報		
09	通報グループ No. : (1グループのみ)		
	01		
10	通報	DTMF	異常
11	データ		復旧
12		ポケット	異常
13		ベル	復旧
14		録音	異常
15		メッセージ	復旧

2. 「音声通報（録音音声）」の基本設定例

① 音声通報（新規設置工事の場合）

下表は音声通報（録音音声）の基本設定例を示すシステムデータ設定表です。その設定方法を4～7ページに記載します。

No.	種別 名称	要素 No.	No.	項目 名称	設定データ (): 初期値
01	IDコード	—	01	ID番号	1 (未設定)
10	NCU機能	—	01	ダイヤルモード	DTMF (PB信号) (20PPS)
30	通報先	01	01	電話番号	0448137114 (未設定)
			02	通報方式	録音音声 (固定音声)
31	通報グループ	01	01	通報先No. (モード1)	1 (未設定)
36	センサ入力	01	07	モード1通報	有 (無)
			14	通報データ (録音メッセージ (異常時))	0 (フレーズ No.) (未設定)

(注) 上表以外の種別は、初期値を使用しますので設定の必要はありません。
但し、フレーズ「0」にメッセージを録音しておく必要があります。

条件 { 相手応答：極性反転、 通報完了条件：1宛先 }
 { 回線種別：PB信号、 センサ入力：センサ1 }

No.	項目	表示内容	キー操作等
1	電源 ON		
			約 1 秒間表示。
			約 1 2 秒間表示。
			約 4 秒間表示。
2	リチウム電池接続	 	リチウム電池を接続して下さい。
3	システムバックアップ 電池接続		システムバックアップ電池を接続して下さい。
4	日付設定		<p>電源 ON した時「時計表示」になった場合、工場でのシステムトラブルが考えられます。</p> <p>7ページ (No.1)へジャンプ</p>
5	曜日設定	<p>確定 確定</p> <p>曜日を選択</p>	
6	時刻設定	<p>確定 確定</p> <p>時 分</p>	

No.	項目	表示内容	キー操作等
7	システムデータ オールクリア		<input type="button" value="取消"/> × 11 回 <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="設定"/>
			約 0.5 秒間表示。
			約 1 秒間表示。
			約 1.2 秒間表示。
			約 4 秒間表示。
8	日付設定		<input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="9"/> <input type="button" value="8"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="4"/> <input type="button" value="2"/> <input type="button" value="1"/> <input type="button" value="確定"/> 年 月 日
9	曜日設定		<input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="確定"/> 曜日を選択
10	時刻設定		<input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="0"/> <input type="button" value="8"/> <input type="button" value="3"/> <input type="button" value="6"/> <input type="button" value="確定"/> 時 分
11	メッセージ録音		<input type="button" value="取消"/> <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="*"/> (録音開始) ← “こちらはNECです。センサ1異常発生。” <input type="button" value="*"/> (録音終了)

No.	項目	表示内容	キー操作等
12	種別(01): IDコード	ロクオンスミ:6 [16K] フリースNo:00 *:ロクオン #:サイセイ テイシ:クリア ノコリ:59	<p>取消 取消 ◯ 確定 ◯ 確定</p> <p>◯ 1 ◯ 確定 1 確定</p> <p>種別 ID番号</p>
13	種別(10): NCU機能	01:IDコード 02:IDメッセージ [0-63](0/1) :	<p>取消 取消 1 0 ◯ 確定</p> <p>種別</p> <p>◯ 確定</p> <p>DTMF 選択</p>
14	種別(30): 通報先	10:NCUキノウ 02:DIケンシュツ →アリ ナシ	<p>取消 取消 3 0 0 1 ◯ 確定</p> <p>種別 要素</p> <p>◯ 4 4 8 1 3 7 1 1 4 確定</p> <p>電話番号</p> <p>◯ 確定</p>
15	種別(31): 通報グループ	30:ツウホウサキ01 03:オウトウホウシキ →キョクセイハンテン タイマ	<p>取消 ×3回 3 1 0 1 ◯ 確定</p> <p>種別 要素</p> <p>◯ 1 確定 確定</p> <p>通報グループ</p>
16	種別(36): センサ入力	31:ツウホウグループ01 02:ツウホウカンリョウ 1 →1アテサキ センアテサキ	<p>取消 ×3回 3 6 0 1 ◯ ×7回</p> <p>種別 要素</p> <p>確定 ◯ 確定 ×7回 0 確定 確定</p> <p>フリースNo.</p>
17	システムデータ保存	36:センサIN01 15:ロクオンフックユウ [0-63](0/16) :- - -	<p>取消 ×4回 確定 確定</p>
18	システムデータ設定 モード解除	システムデータヲ ホソクシマシタ HIT ANY KEY	<p>取消 取消 設定解除 確定</p>
		04-21 THU 08:38 モード1	

電源ONした時「時計表示」になった場合、



No.	項目	表示内容	キー操作等						
1	システムデータ設定 モード	<table border="1"> <tr> <td>03-16</td> <td>MON</td> <td>12:09</td> </tr> <tr> <td>モード</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </table>	03-16	MON	12:09	モード	1		<input type="button" value="設定"/> (3秒間以上押下。)
03-16	MON	12:09							
モード	1								
2	システムデータ オールクリア	<table border="1"> <tr> <td>キーボード</td> <td>メンテナンス</td> </tr> <tr> <td>→メッセージ</td> <td>ロケオン</td> </tr> <tr> <td>システムデータ</td> <td></td> </tr> </table>	キーボード	メンテナンス	→メッセージ	ロケオン	システムデータ		<input type="button" value="▼"/> × 11回 <input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="設定"/>
キーボード	メンテナンス								
→メッセージ	ロケオン								
システムデータ									

5ページ (No.7)

へジャンプ



② 音声通報（既設現場で電話番号のみを変更する場合）

条件 { 相手応答：極性反転、 通報完了条件：1宛先 }
 { 回線種別：PB信号、 センサ入力：センサ1 }

[例] 電話番号：044-813-7114 ⇒ 03-5467-2244

No.	項目	表示内容	キー操作等
1	システムデータ設定 モード	04-21 THU 08:39 モード 1	設定 (3秒間以上押下。)
2	種別(30): 通報先	キーボードメンテナンス →メッセージロクオン システムデータ	▼ 確定 ▼ 確定
		No:	3 0 0 1 ▼ 確定 通報停止 種別 要素 0 3 5 4 6 7 2 2 4 4 確定 電話番号
3	システムデータ保存	30:ツウホウサキ01 02:ツウホウホウシキ コテイオンセイ →ロクオンオンセイ	取消 ×4回 確定 確定
4	システムデータ設定 モード解除	システムデータラ ホソシマシタ HIT ANY KEY	取消 取消 設定解除 確定
		04-21 THU 08:40 モード 1	

③ 音声通報（既設現場で回線種別のみを変更する場合）

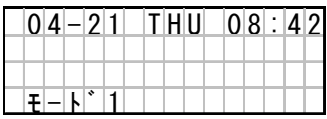
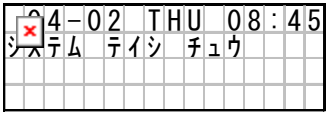
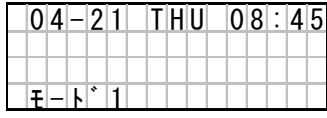
条件 { 相手応答：極性反転、 通報完了条件：1宛先 }
 { 回線種別：PB信号、 センサ入力：センサ1 }

[例] 回線種別：DTMF（PB信号） ⇒ 20PPS

No.	項目	表示内容	キー操作等
1	システムデータ設定 モード	04-21 THU 08:41 モード1	設定 (3秒間以上押下。)
2	種別(10): NCU機能	キーボードメンテナンス →メッセージロケオン システムデータ	▼ 確定 ▼ 確定
		No:	1 0 ▼ 確定 種別 ▲ 確定 20PPS
3	システムデータ保存	10:NCUキノウ 02:DTケンシュツ →アリ ナシ	取消 × 3回 確定 確定
4	システムデータ設定 モード解除	システムデータヲ ホソシマシタ HIT ANY KEY	取消 取消 設定解除 確定
		04-21 THU 08:42 モード1	

3. 保守／点検時のシステム停止機能

「CS・D7」は保守／点検時の為に、「システム停止機能」を有しています。以下にその設定方法を記載しますので、活用して下さい。

No.	項目	表示内容	キー操作等
1	システム停止モード 設定		設定解除 (3秒間以上押下。)
2	システム停止モード 解除		設定解除
			

(注1) 「システム停止モード」を設定した状態にしておくと、約2時間で自動解除します。

(注2) 警戒モード2で運用の場合、手動、又は、自動により「システム停止モード」が解除されると、警戒モード1に戻りますので御注意願います。尚、警戒モード1で運用している場合は、問題ありません。

(注3) 「システム停止モード」が設定された状態の時にセンサが起動しても「CS・D7」は、検出、及び、保持は致しません。

4. その他の注意事項

「CS・D7」を警戒モード2で運用中、「システムデータ設定モード」に入り、データを「変更する／しない」に関らず、「システムデータ設定モード」を抜けると警戒モード1に戻りますので、御注意願います。